

官民対話検討事案概要書

| 項目 | 記入欄 |
|----------------------------------|---|
| 1. 団体名 | 安芸太田町 |
| 2. 事業名 | 旧殿賀小学校校舎の活用について |
| ・事業内容 ※事業の内容をご記入下さい | <p>殿賀小学校は、昭和 58 年に整備されて 40 年近く学校施設として親しまれてきた。人口減少が進む中、平成 28 年 3 月に閉校し、現在に至るまで建物の活用の可能性について地域のみなさんと話し合いを続けてきたが、良い結論に至っていない。</p> <p>当施設の資産活用の可能性やその前提条件などについて、民間事業者の皆さまとの意見交換を希望する。</p> |
| ・事業実施で重視する点 | 地域の活性化、町民のニーズに合った柔軟で効率的な管理運営ができる候補者の公募。 |
| ・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可) | <p>1. 新設 2. 建替え 3. 改修 4. 管理運営のみ</p> <p>5. 公有地活用 6. 包括委託</p> <p>⑦. その他 (公有建物の利活用)</p> |
| ・施設等の用途 | 有償・無償問わず、町内外からの集客を見込むことができる施設であること |
| 3. サウンディングの目的 | 町や地域の意向を踏まえながら、どのような条件であれば民間事業者の応募につながっていくのかをサウンディングしたい。 |
| 4. 事業対象地の概要 | |
| ① 所在地(交通情報含む) | 広島県山県郡安芸太田町大字下殿河内字泓 240 |
| ② 敷地面積 | 校舎敷地：面積 3,083 m ² (グラウンド敷地：面積 5,033 m ²) |
| ③ 土地利用上の制約 | 用途地域・用途制限なし(町全体が都市計画区域外) |
| ④ 所有者 | 町 |
| ⑤ 周辺施設等 | 福祉施設やドラッグストアなど |
| ⑥ 対象地周辺の一般的なイメージ | 病院や老人保健施設が集まっていることから、町の福祉ゾーンであるというイメージがある。 |
| ⑦ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | <p>・閉校時に地域でのアンケートを実施した際に、高齢者福祉施設建設の要望があったが、町内他地域に類似施設があることから、地域への説明を経て一旦断念している。</p> <p>・グラウンドは、スポーツ広場条例の位置づけとなっており、地域やスポーツ少年団での利用があることから、対象としない。</p> |

| 5. 対象施設の概要 | | |
|----------------------------------|---|---------|
| 5-1. 建物 | 既存 | 整備後(予定) |
| ① 施設名称 | 旧殿賀小学校 | |
| ② 施設の延床面積 | RC 構造 2 階 面積 969 m ² | |
| ③ 建物の構成(構造、階数) | 1 階(職員室・保健室・図書室・教室) 2 階(音楽室・理科室・調理室・教室) | |
| ④ 主な施設の内容、導入機能 | 学校施設 | |
| ⑤ 運営状況 (運営主体、事業手法等) | 町 | |
| ⑥ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | 2 5 年は利用可能、耐震化有 | |
| 5-2. インフラ系 (上下水道、道路等) | 既存 | 整備後(予定) |
| ① 施設名称 | | |
| ② 規模、能力 等 | | |
| ③ 運営状況 (運営主体、事業手法等) | 町 | |
| ④ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | 上下水道設備については、大規模な改修工事(費用は不明)が必要 | |
| 6. 事業環境 | | |
| ① 人口、高齢化率 | 人口：5,710 人、高齢化率：51.77% (令和 4 年 11 月末時点) | |
| ② 対象地周辺の人口構成 | 殿賀地区人口 328 人 | |
| ③ 市民意見等 | 地域のみなさんにとって愛着のある建物であることから、建物は活かした活用方法をとという意見である。 | |
| 7. 事業関連 | | |
| ① 現状及び課題 | 交渉、調整、現地視察は随時対応可能。町とはもちろん、地域との交渉・調整も必要。 | |
| ② 目的、考え方・基本方針 | ・建物一括での貸し出しとする。 ・企業立地支援制度として固定資産税の一定期間の減免、頑張るビジネス事業補助金(1/2 100 万円上限)制度がある。 | |
| ③ 前提条件 | ・貸与のみとする。 ・値段は使い方(工場、住宅、福祉施設)による。どのくらいの金額であれば可能か教えていただきたい。 | |

| | |
|--|--|
| ④ 事業スケジュール(案) | 令和 5 年度：公募条件の検討、公募要領の作成 |
| | 令和 6 年度：公募開始、候補者の決定 |
| | 令和 7 年度以降： |
| 8. 対話内容 ※意見・提案を求める内容をご記入ください。 | 町や地域の意向を踏まえながら、どのような条件であれば民間事業者の応募に繋がっていくのかについて、意見・提案を伺いたい。 |
| 9. 対話を希望する業種 ※該当する番号に○(複数可) 注)希望する業種の事業者の参加を確約するものではありません。 | <div> <div>1. 設計</div> <div>2. 建設</div> <div>3. ビル管理</div> <div>4. 金融</div> <div>5. 保険</div> <div>6. 不動産</div> <div>7. 運営</div> <div>8. その他 ()</div> </div> |
| 10. 対話方式 | ①オープン型 |

以 上